

小6

社会

単元テスト

こたえ

なまえ _____

震災復興の願いを実現する政治

_____ がつ _____ にち

制限時間 30分 100点満点

教科書やノートを見ないで、時間をはかって解きましょう。

1 復興の願いが実現するまで

知識・技能 (20点)

復興計画ができるまでの流れ(れい)

災害にあった住民が「高い土地に住みたい」と願いを出す →

市役所 が住民の意見を聞き、復興計画と予算の案をつくる →

市議会 が計画と予算を話し合って決める →

工事が進められ、新しいまちができる

- (1) 図の□にあてはまる言葉を書きましょう。(1つ5点) 上は「市」「市長」も ○ (10点)
- (2) 復興のために、国や県が市に出すお金を 補助金 といいます。「交付金」も ○ (5点)
- (3) 大きな災害のとき、自衛隊に出動をたのむのは (5点)
(市議会の議長・都道府県の知事) です。

2 えらぼう・書こう

知識・技能 (30点)

- (1) ボランティアは、 自分から進んで 災害の復旧を手伝う人である。 (6点)
「自分の意思で」も ○
- (2) 次のうち、災害からの復興にあたるものをえらびましょう。 イ (4点)
ア 災害の直後に、ひなん所で水を配る
イ こわれたまちを、前より災害に強いまちにつくり直す
ウ 道にたおれた木をどける アは救助、ウは復旧(元にもどす)
- (3) つなみから町を守るために、海ぞいにつくる高いかべのようなしせつを (5点)
防潮てい といいます。
- (4) 災害で家をなくした人がしばらくの間住むために、急いで建てられる住たくを (5点)
仮設住宅 といいます。
- (5) 東日本大しんさいが起きたのは 2011 年です。 (5点)
- (6) 大きな災害のとき、県知事の求めを受けて自衛隊が出動することを (5点)
災害派けん といいます。



小6

社会

単元テスト

こたえ

なまえ _____

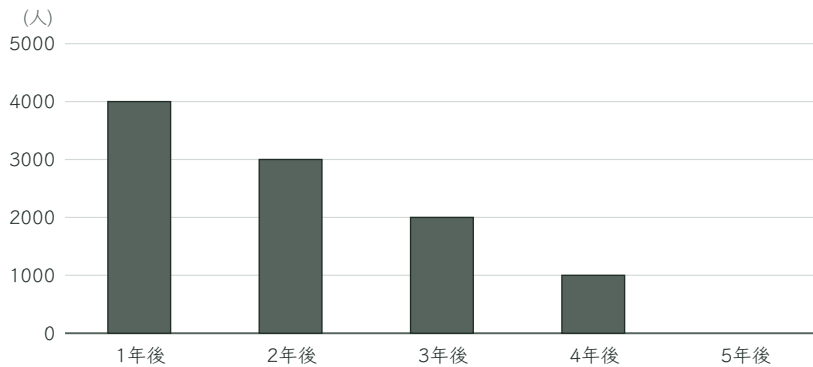
震災復興の願いを実現する政治 2まいめ

3 グラフを読もう

知識・技能

(20点)

ある市の仮設住宅に住む人の数(れい。実在の市の数ではない)



- (1) 仮設住宅に住む人がいちばん多いのは **1年後** です。 (5点)
- (2) 1年後から3年後までに、仮設住宅に住む人は **2000** 人へりました。 (5点)
- $4000 - 2000 = 2000$
- (3) グラフから読み取れることをえらびましょう。 **イ** (4点)
- ア 仮設住宅に住む人は、年とともにふえている
イ 仮設住宅に住む人は、年とともにへっている
ウ 仮設住宅に住む人は、4年後がいちばん多い
- (4) 仮設住宅に住む人がへるのは、長く住める **災害公営住宅** などの新しい住まいができるからです。「新しい家」「復興住宅」も ○ (6点)

4 考えて書こう

思考・判断・表現

(30点)

- (1) 復興計画をつくるとき、市が住民の意見を聞くのはなぜですか。 (15点)

(例)住民の願いを計画に生かし、みんなが住みやすいまちにするため。

住民の願いを生かす、で10点。みんなが住みやすい、まで15点

- (2) 大きな災害で、県や国、ボランティアも協力するのはなぜですか。 (15点)

(例)1つの市の人手やお金だけでは足りないので、みんなで協力して早く復興するため。

1つの市では足りない、で10点。協力して早く復興、まで15点

